

お手入れ方法

つづき

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 塩素系漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
- 本体外側は、漂白剤を使用しない。サビ・塗装はがれのおそれ。
- 本体内側に酸素系漂白剤を使用する際は、中せんセットを取りつけない。本体の内圧が上がり、せんセットが飛び出すなど危険。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。
- 傷・サビなど故障の原因。
- 本体・中せんセットの煮沸および食器洗浄機、食器乾燥機などの使用はしない。傷・サビ・変形・もれなど故障の原因。
- 本体は丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしない。
- 本体を丸洗いした後は、必ず水分をふきとる。
ふきとらないと、水滴のあとが残ったり、サビや他のものを汚す原因。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。

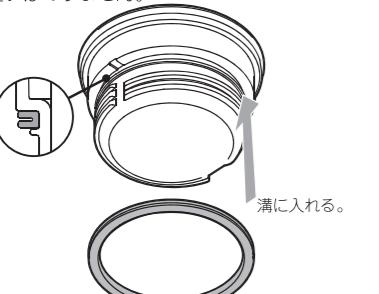
パッキンの取りつけ方

正しく取りつけていないと
もれの原因となります。

お手入れなどで、せんパッキンを取りはずした後は、次の内容を読んで正しく取りつける。

せんパッキンの取りつけ方

中せんセットの溝にきっちりとはめ込む。
※上下の違いはありません。



※正しく取りつけないと、飲みものがもれる原因となります。

こんなときは

次の項目について確認をおこなってください。いずれの場合にもあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症 状	確 認 す る と こ ろ	処 置
■中せんからもれた	飲みものを入れすぎていませんか。 中せんセットが正しく、しっかり取りつけられていますか。 中せんセットは、損傷・消耗していませんか。	規定量になるまで飲みものを減らしてください。 正しく取りつけてください。 別売の交換部品をお買い求めください。
	ボットの性能を保つため、中せんに空気抜きがあります。中せんをしめた状態で傾けても、飲みものがもれることがありますのでご注意ください。 食器洗浄機や食器乾燥機などを使ったり、煮沸していませんか。	
	落としたり、はげしい振動を加えていませんか。	
■飲み物が出ない、出にくい	中せんセットが正しく、しっかり取りつけられていますか。	正しく取りつけてください。
■本体内部が変色した	汚れはないですか。 斑点状の赤いサビではないですか。 ザラザラしたものではないですか。	水に含まれる鉄分やカルシウムなどが付着したものです。規定量の熱湯にクエン酸を約10g加え、約3時間後によく洗ってください。(→P7参照)
■保温(保冷)が効かない	熱い(冷たい)飲み물을入れていますか。	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。 また、あらかじめ本体内部を予熱(予冷)しておく効果的です。
	飲みものの量が少なくないですか。	飲みものが少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。飲みものを規定量になるまで入れてください。
	本体がへこんでいませんか。	お買上げの販売店にご相談ください。
■異臭がする	本体内側や中せんセットに汚れが付着したり、飲みものを長時間入れたままにしていませんか。	ご使用後はきれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭がとれない場合はクエン酸をお使いください。
■プラスチック部分に線状や波状のように見える箇所がある	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。	

※中せん・せんパッキンは消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内側に「赤さび状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ①規定量の熱湯にクエン酸を約10g加えます。
- ②約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内側を洗い、水で十分にすすぐ。
- ③十分に乾燥させる。
- ご使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、湯(水)以外のものを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒にお手入れするときは、製品に傷がつかないようご注意ください。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくは弊社のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。
(製品型名は製品底面に貼ってあるシリアルに記載されています。)

- ①ホームページ………トップページのオンラインショップからお求めください。
(取扱部品が限られていますが、ご了承ください。)
- ②販売店……………ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③お客様相談窓口………お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部品名
AHW型 中せんセット(中せん、せんパッキン)
AHW型 せんパッキン

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口



0570-094891

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鶴洲5丁目12番20号

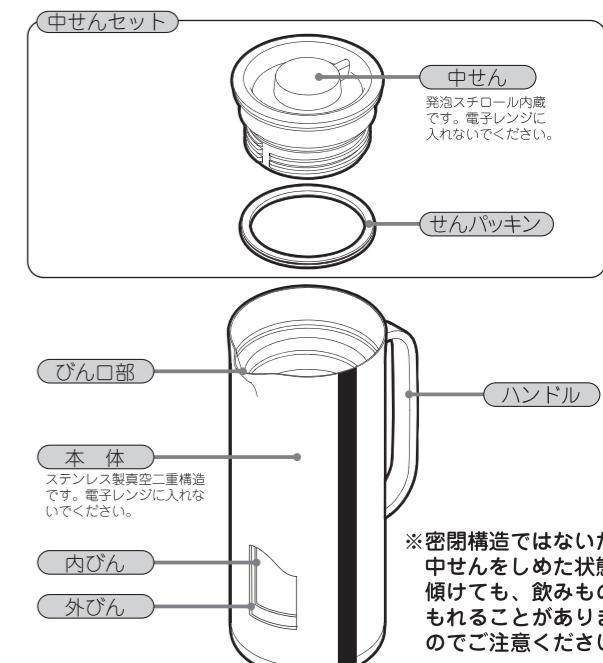
Peacock

リビングポット

取扱説明書

このたびは、ピーコック製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ



説明書中のイラストは、実際のものと異なる場合があります。

後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。②

AHW

ご使用方法

ご使用前に内びん、中せん、せんパッキンを洗ってからご使用ください。

1 中せんをはずす

中せんを矢印の方向にまわしてはずす。



2 飲みものを入れる

中に飲みものを入れる。
※熱いやかんをびん口部に触れさせないでください。



※飲みものの量は図の規定量までにする。
※入れすぎると注ぎ口からふき出ることがあります。

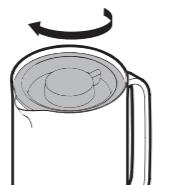
保温(保冷)する場合は、あらかじめ少量の湯(冷水)
を入れて1分程度予熱(予冷)するとより効果的です。

3 中せんをしめる

中せんを矢印の方向にまわして最後までゆっくり
しめる。

※密閉構造ではないため、中せんをした状態で
傾けても、飲みものがもれことがありますので
ご注意ください。

※中せんをしめすぎると、あけにくくなります。

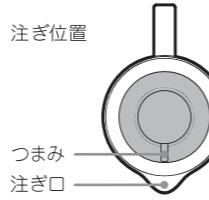


4 飲みものを注ぐ

中せんをまわして、つまみを注ぎ口の方向に
あわせて注ぐ。

※飲みものがいっぱい入っている場合は、
少し傾けただけで飲みものがでますので、
カップなどを注ぎ口に近づけてください。

※注ぎ口が斜めの状態で注がれますと、
本体へと飲みものが伝い落ち、テーブル等を
汚すことがありますのでご注意ください。



5 注ぎ終わったら

注ぎ終わったら、中せんを最後までゆっくり
しめる。

※中せんは必ずしめてください。

ゆるめたままでと、万一ポットが倒れた場合に
飲みものがたり、保温(保冷)効果が下がります。



安全上のご注意

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

飲みものの保温・保冷以外に使用しない

乳幼児の手の届くところには置かない。
またいたずらには注意する。

やけど・けがなど危険。



次のものは絶対に入れない。

●ドライアイス・炭酸飲料など
本体内の圧力が上がり、中せんがあがなったり、飲みものがふき出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。

●みそ汁やスープなど、塩分を含んだもの。
サビ・保温(保冷)効果の低下の原因。

●牛乳・乳飲料・果汁など。
腐敗・変質・サビの原因。そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して、本体内の圧力が上がり、飲みものがふき出たり、部品が破損してけがなどのおそれ。

●果肉・お茶の葉など。
もれなど故障の原因。



車などにのせての移動
はしない。

やけど・汚れ・破損の原因。



ストーブやコンロなど、
火のそばに近づけない。

変形・変色の原因。



持ち運びの際にはハンドルを持つ。
●傾けたり、横抱きしたりしない。

やけど・汚れの原因。



●中せんセットは確実にセットして使用する。
中せんセットが落下して飲みものがこぼれたりやけどのおそれ。

●飲みものを入れた状態では、横転させない。
飲みものがもれることがあります。

●傾けた状態や顔の近くで中せんをあけない。
飲み物のや水蒸気が勢いよく出て、やけどなどのおそれ。

●熱い飲みものを入れて使用するときは、本体を急に
傾けずゆっくりと注ぐ。やけどなどの原因。

●プラスチック袋(製品袋)を頭から被ったり、顔を
覆ったりしない。窒息するおそれ。

●改造や分解修理はしない。故障や事故の原因。



●熱いやかんをびん口部に
触れさせない。

傷・転倒してやけど・
けがの原因。



●氷を入れる場合は先に飲みものを入れ、
小さく碎いた氷をポットに傾けてすべ
らせるように入れる。

傷・変形の原因。



●本製品は火にかけたり電子レンジ・電磁調理器(IHクッキングヒーターなど)で
加熱しない。やけど・破損・故障の原因。

●飲みものを入れた状態で長く放置しない。腐敗・変質の原因。

●使用後は必ず中せんセット、内びんをきれいに洗う。

●熱いものを入れ長時間放置すると、内部が減圧され、中せんがはずしにくくなったり、はずすとき、音がする場合がある。

●中せんを持って運ばない。

お手入れ方法

ご使用後はいつまでも清潔にご使用いただく
ために必ずお手入れしてください。

- ◆ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側・中せん

本体外側・中せんをぬるま湯か水で丸洗いし、すぐに乾いた布で水分を
ふきとる。※つけ洗いはしない。

本体内側

柄のついたスポンジブラシなどできれいに内側を洗い、十分に乾燥させる。

せんパッキン

パッキンをせんから取りはずし、ぬるま湯か水で丸洗いし、乾いた布で
水分をふきとる。その後「パッキンの取りつけ方」を参考にして、せん
に確実に取りつける。

(パッキン表面にゴミなど付着していると、もれの原因)